



「食育月間」の取組実績

事例タイトル 「オレンジをきれいにむいて食べよう！」	実施主体： 中里小学校 連携機関：
目的	オレンジの皮をむき、きれいに食べられるようになる。
対象	対象；全校児童 参加人数；203人
場所	一関市立中里小学校
活動内容	<p>オレンジなど（柑橘系）の果物をうまく食べることができない（果汁だけを吸う）児童が多くみられた為、給食時間訪問時に個別に指導を行っていました。</p> <p>給食でオレンジがでた際に1年生担任の先生から、クラス全体にオレンジの皮のむき方について指導があり、その日、1年生全員がとてもきれいにオレンジをむく事ができました。その様子を写真にとり、各階の配膳室に掲示したところ、他の学年の児童も「1年生ができるなら！」と、オレンジをきれいに食べようという意欲がでてきました。</p> <p>そこで、柑橘系の果物が給食で出る時には、栄養士が訪問し、皮のむき方を実際に見せたり、担任の先生方も積極的に指導してくださいました。きれいに食べられたクラスは、写真にとり、配膳室に掲示していくと、6月末にはどのクラスもきれいに皮をむいて食べられるようになりました。</p> 
成果	<p>写真にとり、誰でも目に留まるところに掲示することで、各自意識することができ、クラスで取り組むことで、学校全体がオレンジをきれいに食べられるようになりました。また、牛乳パックをたたみ、きれいに並べて返してくれるクラスがあり、写真を掲示したところ、牛乳が苦手だった1年生が「このたたみ方をやってみたい」と、全部飲めるようになり、きれいにたたんで返してくれるようになりました。</p> 
課題及び今後の展望	継続的に指導することで、きれいに食べること、きれいにかえす気持ちが習慣となるようにしていきたいです。